



し の み や



杉並区立四宮小学校

令和6年 4月 8日

子ども自身が学びを進める環境づくりの追究に向けて

校長 浮ヶ谷 優美

ご入学、ご進級おめでとうございます。新入生118名(通常級112名、クローバー学級6名)を迎え、全校児童762名、28学級(通常級24学級、クローバー学級4学級)体制で四宮小学校の令和6年度が始まりました。今年度から全学年でクラス替えの実施となったため、子どもはもちろんご家庭でも新しい学年や学級への期待に心躍らせて新年度を迎えたことと思います。

さて、校長として着任して五年目を迎えました。『心をつなぎ 笑顔あふれる学校づくり』は着任当初から掲げる学校経営目標です。

1 自他の幸せを希求し、人とのつながりを大切にしながら、自らの力で道を切り拓くことができる力強さと優しさをもった児童の育成を目指します。

その実現に向けて、①自らの問いをもち、自分に合った学び方で学ぶ②追究し続ける楽しさを感じる③多様性を認め、自他ともに大切に④最後まで粘り強く取り組む、の上記4つを指導の重点として取り組んでいきます。

2 杉並区教育委員会 令和6年度杉並区教育課題研究指定校となり、「課題解決力を育む授業づくり～学びの構造転換を通して～」を教育課題として研究を進め、研究成果を区内に還元します。

「はじめに子どもありき」を基本理念として、子ども自身が学びを進める環境づくりを追究します。そのために、①子どもの必要感から始める授業②個に適した学び方の保証③違いを生かしたかわり④子どもが創り手となる行事等の設定を視点に教育活動を見つめ直していきます。

3 上記研究を支える授業づくりに向けた教員研修・教材研究の時間確保のため、水曜日に加え木曜日もB時程とします。

4 直接交流を重視し、保護者と学校、保護者相互のコミュニケーションの充実を図るために、保護者会の時間を拡大し、懇談の場を設けます。

5 通知表は、各教科評定は毎学期、所見は一年間の子どもの成長を振り返り3学期に記述します。

6 一部教科担任制の拡大、2人担任制を導入し、経験や力量が異なる教員を支え、学年体制で協働できるしくみをさらに広げます。

これまで4年生以上で実施してきた交換授業を3年生にも拡大します。初任者配置学級には担任を2人配置し、学級経営や学習指導を先輩教員がきめ細かくサポートします。

7 クローバー学級児童数増加に伴う学びの場を確保するため、クローバー学級の高学年教室(3組)をよつばルームに移転します。

8 持ち物の安全管理の徹底のため、水筒は目に触れないよう手提げ袋等に入れて、各自机の横に置くよう変更します。教室移動の際は、持ち歩きを原則とします。

今後は、水筒を持参しなくても学校の水道の蛇口から水が飲めるよう、積極的に指導をしていきます。弁当を持参する場合には、登校後、目に触れないようランドセルの中に保管することとします。

子ども・保護者・地域・学校が手を携え、それぞれの強みを生かし、よりよい学校づくりをさらに一歩進める一年にしていきます。どうぞよろしく願いいたします。

〈4月の生活目標〉 友達と仲良くしよう

- ・1年生を優しく迎えよう。
- ・自分からすすんで仲間に入ろう。
- ・遊びのきまりを守ろう。

(今年度も、週ごとに生活目標を設定していきます。)

新しい学年がスタートし、新しい先生、友達との出会いが多くあることでしょう。自分から挨拶をすると明るい気分になるとともに、出会いの輪も広がります。新たな気持ちで前を向いて生活を始められるようにしていきます。

また、入学してきた1年生が四宮小学校に慣れ、安心して過ごせるよう、6年生を中心に全校で優しく温かくお世話をしていきます。

学校生活が円滑に進められるように、次の3点に御注意ください。

- 1 決められた通学路を通る。
 - 2 登校時刻を守る。
 - 3 持ち物には学年・組・名前を書く。
- 御家庭の御協力をよろしく願いいたします。
(生活指導部)